

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：秘書課

シート No.：10

作成日：2026. 5/1

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	市民参画の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 参画と協働の仕組みをつくり、活動の輪を広げる	近年はスマートフォンの普及により、情報を得る手段は紙媒体だけでなく、インターネットなど多様化しています。 子育て世代や若年層の方などは、SNS などから情報を取得することも多く、そのため、年代に応じて情報を届けるために情報発信媒体の効果的な活用が重要です。また、広報紙など紙媒体も含め“伝える”（行政の説明責任を果たすという視点）から“伝わる”（相手に認知してもらい最終的に行動を起こしてもらう）を意識した情報発信が必要です。	各情報発信媒体の特性を理解し、豊富な情報が掲載できる市ホームページへ誘導する仕組みの構築を推進するとともに、積極的かつ効果的な情報発信を行います。また、“伝える”ではなく“伝わる”を意識し、市民に分かりやすく、どう行動してほしいかまでを意識した広報活動を推進します。
	施策	5 情報発信		
	施策内容	情報発信の強化		
	その他、拠法令及び分野別計画等	—		
事務事業名	情報発信強化事業			

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	庁内向け広報戦略研修 （R 8・9・10）	市職員を対象に、広報研修を実施し、広報活動に対する意識向上を推進します。	開催回数（回）	1	1	495 千円	千円
②	市公式 SNS での 情報発信 （R 8・9・10）	多くの方に市の情報を認知してもらうために、市公式 SNS を活用した情報発信を推進します。	市公式 SNS での投稿数（％）	前年度より 10%増	前年度より 10%増	0 千円	千円
③	広報紙での情報発信 （R 8・9・10）	紙媒体で市の情報を得る方もいるため、広報常総及び広報じょうそうお知らせ版を発行し市政情報等情報発信を行います。	発行回数（回）	24	24	11,513 千円	千円
④	広報アンケートの実施 （R 8・9・10）	市民の皆さんがどのような情報を求めているかを把握するため、アンケートを行います。	実施回数（回）	1	1		千円
⑤	広報常総政策版特別号の発行 （R 8・9・10）	市の政策等を市民の皆さんに認知してもらうことを目的に、広報常総政策版特別号を発行します。	発行回数（回）	1	1		千円
⑥	市ホームページでの 情報発信 （R 8・9・10）	市ホームページを通じて、市政情報など情報発信を行います。	市ホームページアクセス件数（回）	475,000	540,000	924 千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
① ・ ⑤	市ホームページアンケート機能の「非常に役に立った」「役に立った」の件数（件）	市ホームページの閲覧者に、閲覧ページを直接評価してもらうことにより、どの程度伝わるかを意識した発信ができているか把握できるため。目標値の設定については、過去２年度（令和６年度、７年度）の数値の伸び率を基に、アクティビティによる見込み効果を加味して算出し、前年度比 10%増としました。	921	1,013		令和 10 年度
① ・ ②	市公式 LINE のブロック者数（人）	ブロック者数の推移により、受け手が必要な情報が発信できているか、伝わる情報発信ができているかを把握できるため。目標値については、ブロック者数を前年度よりも増加させないこととし、令和 7 年 3 月 31 日時点と令和 8 年 5 月 1 日時点と比較して、577 人のブロック者数増（現在 3、318 人）となっているため、現時点の数値を維持することを目標に設定しました。	3,279	3,318		令和 10 年度
						3,318

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	